

# 令和元年度 政策対話における意見等への対応

環境部自然保護課

実施日：9/3（火）

場 所：中央アルプス観光(株)（駒ヶ根市）

## 【環境部：県立自然公園の利活用について】

### <趣旨>

自然環境を保全しながら持続的な利活用を推進する等、魅力的な県立自然公園の実現に向けた今後の展開及び中央アルプス県立公園の国定公園化を見据えたPRや利活用の推進のための取組について

政策対話当日の意見		意見等への対応（予算案公表時）
<p>県立自然公園の魅力について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本日のテーマは「県立公園」であるが、国立公園、国定公園、県立自然公園の違いや区別を認識した上で訪れている人はどれだけいるのか。関心のある人しか区別は理解していないのではないか。</li> <li>□県立自然公園は、国立や国定公園に比べると身近で裏山のような印象だが、保護すべき大切な動植物があったり、素敵な景観がある。</li> <li>・塩嶺王城のような身近なものから、中央アルプスや御嶽山のように国立公園と遜色ない景観を楽しめる自然がある。</li> <li>□生活圏や暮らしと一体になった公園、観光客はもとより地元の方が気軽に行ったり、見たり、住民に知恵を与える公園というところ。</li> </ul>	<p>○県立公園の身近で貴重な自然環境を保全し、持続的な利用を促進するため、県と市町村等の地域関係者で構成する地域会議を公園ごとに設置し、公園の魅力について外部有識者から助言を聞くとともに、公園計画の見直し等について協議します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【魅力ある自然公園づくり事業 9,374千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間（外部有識者）意見を取り入れ自然公園の利用を促進</li> <li>・県立自然公園ごとに設置した地域会議の運営、公園計画の見直し</li> </ul> </div>	
<p>【中央アルプス県立公園について】</p>		
<p>・ライチョウが生息する環境があるということをPRして、皆さんに周知することで、協力をいただければよい。</p>	<p>○中央アルプスにおいて、ライチョウの生息が可能な範囲について広域的な調査を行うとともに、登山者に対し、捕食者を高山帯に誘引するゴミをださないよう呼びかける啓発活動等を行います。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【ライチョウ緊急保全対策事業 9,352千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生息環境調査を実施し、今後の保全対策を検討</li> <li>・登山者に対するマナー啓発</li> <li>・ライチョウ保護高度技術者の育成と目撃情報収集ツールの開発</li> </ul> </div>	
<p>・日本アルプスの中央にあるから、北アルプスも、南アルプスもよく見える。この展望の良さがあまり知られていない。</p> <p>・北アルプスや南アルプスは、稜線が2重にあってはいるが、中央アルプスはほぼ1本の稜線しかなく、遠くの山を見ることができ、ここが魅力。</p>	<p>○中央アルプス県立公園の国定公園化を契機として、自然公園の持続可能な利用を促進するため、山岳・自然環境の魅力や重要性を発信するフォーラムを開催します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【中央アルプス国定公園（仮称）指定記念事業 2,000千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フォーラムの開催準備に着手</li> </ul> </div>	

政策対話当日の意見		意見等への対応（予算案公表時）	
<p>利活用を促進するには</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然の保護と利活用は、ある意味相反しており、難しい面があるが、貴重な自然の価値を使いながら、それをうまく持続させていくことが重要。</li> <li>□地域の自然公園に対する考え方と利用者の考え方をよりマッチングして、ギャップを埋めていくべき。</li> <li>・利活用促進のためには、登山道の整備が一番重要。市町村の堺を越える登山道の整備のためには、県がリーダーシップを取っていただきたい。</li> <li>□道標を統一して、わかりやすさを追求すべき。特徴的な道標だと、独自性もあるし、強く印象に残る。</li> <li>・利用者のモラルやマナーの低下の問題がある。自然保護レンジャーやガイドといった保護の発信役の育成が重要。</li> <li>・見るだけの観光はもう成り立たない。学びとか、別の要素を付加した取組みが必要。</li> <li>・例えば「花めぐりツアー」など、地域限定の物語と自然体験を組み合わせた仕組みづくりにより、魅力がさらに高まるのではないかと。</li> </ul>	<p>○山岳関係者が連携して登山道や道標等の整備、維持管理に取り組む体制づくりを行うとともに、市町村等が実施する登山道等の整備に対して支援し、山岳の環境保全と適正利用を推進します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【民間との協働による山岳環境保全事業 22,972千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・寄付金を活用し、市町村や山小屋関係団体が行う山岳環境保全施設の整備を支援</li> </ul> </div> <p>○利用マナーの啓発や公園内の美化清掃などをボランティアで行う自然保護レンジャーの活動により自然公園利用者の自然保護及び適正な利用の意識向上に努めます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【自然保護レンジャー事業 1,360千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然公園等の利用者に対する普及啓発（マナーカード等の配布）</li> <li>・自然保護レンジャーの資質向上に係る研修会の開催</li> </ul> </div> <p>○自然公園の魅力伝える担い手（エコツアーリズムガイド）を育成し、自然と親しむ機会を拡大し、自然環境保全意識の向上を図ります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【自然体験促進事業 1,564千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・質の高いエコツアーリズムガイドの養成（研修会開催）</li> </ul> </div>	<p>○県立公園の身近で貴重な自然環境を保全し、持続的な利用を促進するため、県と市町村等の地域関係者で構成する地域会議を公園ごとに設置し、公園の魅力について外部有識者から助言を聞くとともに、公園計画の見直し等について協議します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【魅力ある自然公園づくり事業 9,374千円】（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間（外部有識者）意見を取り入れ自然公園の利用を促進</li> <li>・県立自然公園ごとに設置した地域会議の運営、公園計画の見直し</li> </ul> </div>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利活用の促進には、歴史や文化の発信が重要。外国人観光客も増えており、多言語対応のパンフレットを作成してPRしてはどうか。</li> <li>・野生動物対策も重要で、特にニホンジカ対策をどうしていくのか。</li> <li>□魅力が発信されればされるほど、団体客が増えるので、駐車場が一杯で中々入りにくいなど、アクセスの問題が生じる。</li> <li>□登山道を整備する人達が必要。建設会社が登山道を整備するにしても、山に慣れていないと大変で困ることがある。山に関する仕事をしながら、子育てをしていける環境が大事。</li> </ul>		

政策対話当日の意見	意見等への対応（予算案公表時）
利活用を促進するには	<p data-bbox="342 236 748 268">【中央アルプス県立公園について】</p> <ul data-bbox="331 312 1057 727" style="list-style-type: none"> <li>・ 国定公園化に向けて動植物の保全や地形を活用した最小限の整備と利用者目線の対応を両立させた登山道の整備が必要。</li> <li>□ 国定化することにより、補助金も活用できる。適正な整備のための基準づくりが必要ではないか。</li> <li>・ ロープウェイがある場所は、地震や台風などの災害が起こった場合の対策として、エスケープルートや山小屋や物流の整備などが必要。</li> <li>□ 中央アルプスはほとんどが長野県内にあり、他県とあまり絡まないで、国定公園になっても長野県が音頭を取って、例えば長野県だけで中央アルプスの魅力を発信するなどできるのではないか。</li> <li>・ 登山道と山小屋の整備は必須。宝剣岳を出てしまうと空木岳まで有人小屋がなく、中央アルプスを楽しみづらい環境。</li> </ul>

○国定公園化が予定される中央アルプス県立公園において、案内標識の整備や老朽化した利用施設の再整備等が必要となるため、県としてスタートアップを支援します。

【中央アルプス国定公園（仮称）重点整備支援事業 71,799千円】

- ・ 自然環境の保全を図るとともに、公園利用の増進及び自然とのふれあいを推進するため、施設整備を行う市町村を支援

○中央アルプス県立公園の国定公園化を契機として、自然公園の持続可能な利用を促進するため、山岳・自然環境の魅力や重要性を発信するフォーラムを開催します。

【中央アルプス国定公園（仮称）指定記念事業 2,000千円】（再掲）

- ・ フォーラムの開催準備に着手